



画：櫻井晋伍

大学入試の危機管理：事例

- ・昭和44年：1月 東大・東京教育大 入試中止決定
同年3月4日：九州大教養部試験場2日目早朝 学生による建物封鎖
⇒ 学外会場へバス移動・（受験票なし・写真撮影による全受験者確認）
予備問題により3日目午後追加実施
- ・平成5年1月15日釧路沖地震（センター試験前日）
北海道教育大釧路校 試験場損壊 ⇒ 体育館に試験室設置・日程どうり実施
- ・平成7年 季節性インフルエンザ センター試験追試 972名
1月17日（火曜日）朝 阪神淡路大震災 センター追再試 3会場に
一般入試で特例入試：国立全95大学・公立全48大学・私立41大学で学生募集
- ・平成21年 新型インフルエンザが秋口から流行 「感染対策ガイドライン」設定
センター追試験 2週間後・47都道府県に会場設定 ⇒ 成績提供おくれ
- ・平成23年 東日本大震災 後期日程の前日
⇒ 被災した大学では個別2次試験中止
センター試験成績や、調査書で合格者決定

COVID19対応の令和3年度入試 ①感染症対策 + ②「学業の遅れ」対応

令和3年度入試実施要項 ①ガイドライン ②日程案

